

第18回 道德教育シンポジウム

／主催（財）上廣倫理財団／後援 文部科学省（申請中）

道德教育の課題と授業づくりの要を学ぶ ～教科化の論議から道德授業の再点検を～

道德の時間の教科化の議論が新聞等で報じられ、新しい枠組みを考えるという言葉からも、今後の道德教育の方向性が注目されています。議論はこれから本格化するものですが、そのなかで「教員免許」「評価」そして「教科書」という3つの論点がとりあげられていました。

これらは制度的な問題ではありますが、内容を考えますと、「免許」は、「道德教育・道德授業を指導できる資格」であり、「評価」は「子どもたちの成長を把握して、次段階への成長へと導く基準」であり、「教科書」とは「教師が教えるべき内容をきちんと把握し、伝える」ことと捉え直すことが出来るのではないのでしょうか。そして、現状での皆様の授業実践を見直す大切な視点になると考えます。また、教科化の議論に対しても、具体的な課題を集約し、議論を充実させるための土台を整えることになると考えます。

今回のシンポジウムでは、一日目に、その教科化の議論から道德教育における課題を話し合います。引き続いての懇親会でも、意見交換をしていただきたいと思います。そして二日目は道德授業づくりにおける指導法の研修と、それを支える基本的な指導観を確認し合いたいと考えております。ぜひシンポジウムをご活用いただきたく、ご参加をお待ちしております。

日時 8月19日（月）～20日（火）
場所 上廣倫理財団UFホール（東京都千代田区三番町6-3）
申込み 申込票を郵送、Fax、E-mailで送付下さい
参加費 2,000円（資料代・懇親会費として）
入場整理券を送ります。（先着60名）

19日（月）

13:00 受付

13:30 開会

シンポジウム（各提言60分、休憩5分）

教科化の議論から道德教育の課題を考える

13:40 提言1 貝塚 茂樹（武蔵野大学教授）

14:45 提言2 広中 忠昭（千葉県柏市立豊小学校校長）

15:50 提言3 永田 繁雄（東京学芸大学教授）

17:00 シンポジウム・質疑応答

17:30 懇親会

19:00 終了

20日(火) ※当日使用する資料は事前にお知らせします。

9:00 受付

9:30 授業づくりワークショップ

「小学校」 講師 服部 敬一 (大阪市立豊仁小学校校長)

「中学校」 講師 松原 好広 (東京都荒川区立第四中学校副校長)

11:30 昼食

13:00 授業づくりワークショップ (まとめ)

14:30 終了

連絡先

財団法人 上廣倫理財団 道德教育シンポジウム係 担当 上田博次

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-3 TEL. 03-3261-8711 FAX. 03-3261-8747

E-mail ueda@rinri.or.jp

財団法人上廣倫理財団『道德教育シンポジウム』参加申込票

平成25年 月 日

フリガナ		フリガナ	
ご芳名		学校名 (勤務先)	
連絡先	〒 (学校 ・ 自宅) ○で囲む		
	TEL.	FAX.	
	E-Mail		